

不登校問診票

平成 年 月 日

本人氏名		記入者氏名		本人との続柄	
学校名				学年	
家族構成					
不登校の経緯	断続的な不登校 年 月頃から 継続的な不登校 年 月頃から				
先月の登校日数	① 在籍する学校への登校 日くらい ② 在籍する学校以外への登校 日くらい ③ 在籍する学校以外とはどこか 適応指導教室 ・ 学習塾 ・ その他 ()				
これまでに相談したところ	スクールカウンセラー 医療機関 () その他 () どのように言われましたか？				
次の意見のうち最も賛成するもの1つを選んで番号に○をつけてください。	① 強制的にでも登校させるべきだ ② できるだけ親も協力して登校させるべきだ ③ 親が協力しても登校しなければ仕方がない ④ 時々欠席する程度ならやむをえない ⑤ 学校の状況が改善されない限り不登校もやむをえない ⑥ 子どもの心が安定するまで待つ方がよい ⑦ 子どもの意思に任せじっと見守るほうがよい ⑧ 登校したくなければ登校しなくてもよい ⑨ 学校には今行かなくても長い生涯のいつか行けばよい ⑩ 登校しないのも子どもの権利だ				
起床・就寝時間	起床 (:) 就寝 (:)				
番号に○または()にご記入ください。	① 登校について不安は持っていない ② 登校するのは少し不安 ③ 登校するのはとても不安 それはなぜですか ()				
番号に○または()にご記入ください。	家族の中の話し相手は ()	不登校の時に主にしていること ()			
	学校の中で話ができる人はいるか いる () ・ いない	登校したときの楽しみがあるか ある () ・ ない			
	外出の頻度 ()	参加できる学校行事がある ある () ・ ない			
	家で学習はしているか している ・ していない	遊びに來たり、連絡してくれる友達はあるか いる () ・ いない			